

**学校名** 川口市立飯仲小学校  
**所在地** 川口市南町2丁目3番地1号  
**電話** 048-251-4442

## 1 本校の概要

本校は川口駅西口に近く、令和4年度70周年を迎える。県内で最初に学校運営協議会に指定され、地域からの支援もとても厚い学校である。学校図書館は、低学年図書室と高学年図書室の2か所を設置している。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書週間に関わる取組
- ・司書教諭、学校図書館司書などを活用した取組

### (2) 実践の概要

#### ア 継続的に読書に取り組む活動

##### 「読書貯金」

読書の記録として、1年間記入していく。10冊読み終える毎に、本店（校長室）に持っていき報告、店長（校長先生）より、コメントをもらう。来店した児童の名前は校長室前に更新して掲示されていくので、学校全体の状況と自分の状況を確認できる。



##### 「図書委員との活動」

#### ①学校図書館来館者数の掲示

学校図書館に来店（来館）すると、学年によって決められた色のチケットをボックスに入れる。それをもとに、図書委員は日誌を書く。その後、チケットを廊下に掲示することで、学校図書館来館の意識付けになる。

10月の読書月間では、日頃の読書活動に加え、図書委員がさらに読書活動を推進した。

#### ②読書の木

読書の木に1冊読んだら1枚葉っぱを貼る。

#### ③10月中の個人目標、クラス目標の設定

個人目標は、低学年20冊以上、高学年1,000ページ。クラス目標は、個人目標×クラスの数で行った。個人目標達成者には、図書委員手

作りのしおりを配布。クラス目標達成クラスには図書委員より賞状を贈った。



### イ 司書教諭による学校図書館を活用した授業実践

1年生 としょかんへいこう	4年生 百科事典の使い方
2年生 図書館たんけん	5年生 図書館を使いこなそう
3年生 図書館たんていだん	6年生 主張と事例（情報）

それぞれの授業を全学級で行った。高学年では、課題に対する資料収集の仕方を中心に行い、教育課程の展開に寄与する学習・情報センターとしての機能を果たした。



## 3 成果と課題

### (1) 成果

10月の個人目標達成者数は、194名(514名中)。読書貯金を楽しんでいる児童の姿が見られる。本を介して他者と交流している児童の姿も見られるようになった。また、2学期休み時間の高学年図書室来館者数が904名と昨年に比べ増加し、来館者なしの日がほぼなくなってきた。授業の中で率先して学校図書館を活用する学級が増えている。

### (2) 課題

個人差、学級差を縮めていくために、他者との関わりを大切にしたい読書活動を推進する必要がある。

### (3) おわりに

読書環境を整えることで、より多くの児童が広く読書活動を進めていけることがわかった。常に整った読書環境を提供していきたい。更に、多岐にわたる多くの情報を手に取り見ることのできる学校図書館の可能性を学校全体に広めていきたい。今後も継続可能であり、飽きさせない工夫を取り入れ、読書活動の充実及び学校図書館の活用を進めていく。